

ともだちをつくろう

奄美市立芦花部小学校 一年 きよぶじ ゆうな

わたしは、かめのかめこです。きのう、かごしまのうみからあまみのうみへひっこしてきました。かめこは、きれいなうみをおさんぽするのがとてもだいすきでも、いつもひとりぼっち。おともだちがいません。きょうは、おともだちをつくろうとうみへはいりました。すると、むこうからきいえらぶちさんがやってきました。

「こんばんは。きれいなこうらだね。」

とほめられました。けれど、かめこははずかしくて、なにもいえませんでした。

つぎのひもひとりでおよいでいたかめこは、もんがらかわはぎさんにあいました。

「こんにちは。いっしょにうみをおさんぽしようよ。」とさそわれたけど、はずかしくてなにもいえませんでした。みんなとおともだちになりたいけど、おともだちのつくりかたがわかりません。おもっていることとはんたいのことをしてしまいます。

「どうしたらなかなくなるのかな。」ひろいうみにぶかぶかういて、かめこはずっとかながえていました。きがついたら、まんまるおつきさまが

かがやいています。おつきさまが、

「どうしたの。」

と、こえをかけてくれました。かめこはゆうきをだして、

「わたしとおともだちになってください。」

と、おおきなこえでいいました。おつきさまは、にっこりわらって、

「いいですよ。」

といっしてくれました。かめこは、

「やったあ。おともだちができた。おつきさま、ありがとう。」

おれいをいって、かえりました。

つぎのひ、おきへおよいでいくと、いるかさんたちがかくれんぼをしています。おともだちになるうともって、ゆつくりちかづきました。ときどきするけど、おおきなこえではなしかけました。

「こんにちは。かごしまからひっこしてきたかめこです。なかにいれてください。」

いるかさんたちは、びっくりしたかおでかめこをみています。かめこは、

「やっぱりだめかな。」

とおもってかえろうとしたとき、いっぴきのいるかが、「うん、いいよ。いっしょにあそぼうよ。」

といつてくれました。すると、ほかのいるかたちも、

「いいよ。」

といつてくれました。

「ありがとう。」

かめこはうれしくて、みんなとてをつなぎました。それから、きいえらぶちさんやもんがらかわはぎさんもやってきて、いっしょにかくれんぼをしました。

もう、かめこはひとりぼっちじゃありません。ひろいうみのなかに、たくさんおともだちがいます。

みみをすますと、うみのなかからかめことおともだちのたのしいこえがきこえてくるよ。

